

平成 29 年度各地区協会活動報告

東海北陸地区（名古屋大学）

1. 東海北陸地区国立大学図書館協会総会

平成 29 年 4 月 21 日（金）静岡大学附属図書館を当番館として開催され、会長館の選出に続いて、第 64 回国立大学図書館協会総会に向けた準備事項（研究集会で取り扱うテーマ、平成 29 年度地区選出の理事館、平成 28 年度地区協会活動状況報告）、地区協会研修会の開催等について協議した。また、東海北陸地区大学間学術資源活用事業ワーキンググループの C オープンコースウェアについては検討を終えて活動を休止することとした。

2. 東海北陸地区国立大学図書館協会事務連絡会

平成 29 年 11 月 27 日（月）名古屋大学附属図書館大会議室において開催され、国立大学図書館協会理事会、国公立大学図書館協力委員会の活動等について報告が行われた。

3. 東海北陸地区国立大学図書館長懇談会

平成 30 年 1 月 29 日（月）名古屋大学附属図書館小会議室において開催され、国立大学図書館の課題等について広く意見交換を行った。

4. 東海北陸地区大学間学術資源活用事業各ワーキンググループ

東海北陸地区大学間学術資源活用事業に係る 3 つのワーキンググループ（A 学術資源のシェアード・プリント、B 地区共同保存書庫の建設および運営、D 図書館のビジネスコンティニューイティプラン）それぞれにおいて、懸案事項の検討を継続した。

5. 学習支援メッセ

図書館職員の「学習支援力」向上を図るために、他大学図書館における学習支援活動の情報を共有するとともに、大学を越えた図書館職員のアイデアの協働を促す事業として「学習支援メッセ」を実施した。「ラーニング・コモンズの活用」をテーマとして、平成 29 年 7 月 14 日（金）から平成 30 年 1 月 28 日（日）までに会員館から集まった取り組み内容や課題・アドバイス等を取りまとめ、平成 30 年 1 月 29 日（月）に開催された東海北陸地区国立大学図書館長懇談会でその成果を講評した。

6. 地区研修会（いずれも平成 29 年度国立大学図書館協会地区助成を得て実施）

第 1 回

日 時：平成 29 年 9 月 29 日（金） 14：30～16：00

場 所：金沢大学附属図書館 3 階 AV 室 参加者：15 大学 34 名

テーマ：震災における大学図書館の対応について

講 師：浜崎 千雅氏（熊本大学附属図書館図書館課副課長）

第2回

日 時：平成29年11月20日（月） 13：30～16：30

場 所：名古屋大学附属図書館多目的室 参加者：31大学 61名

テーマ：図書館における問題行動への対処法

講 師：千 錫烈氏（関東学院大学社会学部准教授）